

令和2年 火災・救急・救助の統計



★住宅用火災警報器の設置・維持管理について



救急出動23,969件（前年比2,812件減）

搬送人員は22,080人（前年比2,725人減）となっています。これは、1日平均65.5件、21分59秒に1回の割合で救急隊が出動し、市民の23人に1人の割合で搬送されたことになります。

救助出動229件（前年比19件増）

事故種別で最も多いのは、建物等による事故で90件となっています。



火災件数113件（前年比16件減）

- 出火原因
たばこ、電灯等の配線、たき火がそれぞれ11件、こんろが9件となっています。
- 火災による死者（前年比1人増）
7人とも住宅火災により発生しています。

▶ 予防課 問い合わせ先 TEL.926-9247

▶ 警防課 問い合わせ先 TEL.926-9227

第5回道後温泉周辺地区合同防災訓練

コロナ禍でも安心して観光していただける地域を目指して防災訓練を実施しました。



令和2年11月9日（月）、道後温泉周辺と道後公園で新型コロナ感染対策を考慮した「道後温泉周辺地区合同防災訓練」を開催しました。

訓練は、南海トラフ地震を想定し、道後温泉旅館協同組合を中心に防災関係機関が合同で訓練を行いました。外国人宿泊者（留学生の大学生防災サポーター）に、旅館やホテルの従業員が多言語対応フリップボードや多言語救急支援ボードを使い、避難誘導や傷病者への初期観察を行い、インバウンド対応の向上を図りました。また、道後温泉旅館協同組合が保有するアマチュア無線機を使うことで、道後温泉周辺地区を5つのエリアに分けて被害状況の早期把握が可能となりました。

コロナ禍でも皆様に安心して観光していただけるよう、今後もより一層周辺の事業所と連携し、防火・防災に万全の体制を整えます。



▶ 東署 問い合わせ先 TEL.933-0876

文化財防火デー

国宝太山寺本堂で
火災防ぎよ訓練を
実施しました。



毎年1月26日は「文化財防火デー」です。文化財を火災から守るために、令和3年1月27日に国宝「太山寺本堂」で火災防ぎよ訓練を実施しました。訓練を通じて、太山寺、消防団、常備消防隊が火災発生時の行動を確認し、顔の見える関係を構築することで、お互いの連携を強化することができました。

中央消防署 城北支署 井元士長

▶ 城北支署 問い合わせ先 TEL.979-5081